



# はとのさと保育園クラスたより

## ひよこ組(0歳)

8月は猛暑が続いていましたが、その合間を見てプールや水遊びを楽しみました。はじめは水が怖くて少し離れた所から見ていた子どもも噴水に触ったり、自らプールの中に入ったりと少しずつ遊べるようになりました。また、両手を伸ばしてバシャバシャとしたりカップに水を入れたり出したりと楽しむ姿も見られていました。朝の会では、絵本当番を決めて2～3冊の中から好きな絵本を子ども達に選んでもらいました。絵本をじっと見つめながら手をのばし嬉しそうに選んでくれています。これからも絵本に興味を持ちながら楽しく見ることができるようしていきたいと思います。

9月もまだまだ残暑が厳しいと思いますがこまめに水分補給や着替えをしたり天候や子ども達の体調をみながら水遊びやシャワー、沐浴などしたりしていきたいと思っています。また、戸外にでる機会を少しずつ増やし風の心地よさや秋の自然にも触れ楽しみたいと思います。

そして、敬老お楽しみ会があります。子ども達と一緒にわらべうた遊びや手遊びなどして楽しんでいただきたいと思います。

ひよこ組(0歳児)



## りす組(1歳)

8月はプール遊びを思う存分楽しみました。水遊びが始まった頃は水が少し苦手だった子も、お友だちが水を浴びても楽しそうに笑っている姿を見て少しずつ水が顔にかかっても大丈夫になる姿もあり、友だちの力はすごいなと感じさせられました。お水が顔にかかっても平気な子たちはプールの中で寝転んでバタ足をしたり、容器に水を汲んで自分で自分の頭から水をかけたりと楽しそうな笑顔がたくさんみられました！また、ただ楽しんでいるだけではなく発見もたくさんありました。大きな容器に水を入れるにはカップを使ったり、スポンジに水を含ませて絞ったり、水の中に容器を沈めたり…水遊びが始まった頃は「先生水入れてー」とばかり言っていたのに、自分たちで考えて遊べるようになり成長を感じました。

9月は新しいグループに変更します。引き続き少人数の中でイヤイヤや甘えなど自我をしっかり受け止めながらゆったり過ごしたり、ごっこ遊びなど共通のイメージの中で遊びながら体を動かしたりし、丁寧な関わりや楽しい遊びの中で新しいグループの保育者やお友だちとの信頼関係を築いていきます。他グループのお友達と過ごす時間も作り、様々なお友達との関わりも大切に、集団の関係も深めていきたいと思っています。

りす組(1歳児)



## うさぎ組(2歳)

暑い気候はいつまで続くのかな？と考えつつも、今を全力で楽しんでいるうさぎ組さんです！

8月はプール遊びをたくさん楽しみました。水が苦手だった子も「今日はプールにはいってみる！」など言う日もあり、全員がプール内で遊ぶことや苦手だった子も少し顔にかかっても大丈夫になり、楽しく遊びました。もちろん、ダイナミックに遊ぶ姿もあり、ワニ歩きをしたり水を自ら頭からかぶりにいったりする姿も見られました。プールは終わってしまいましたが、まだまだ暑い気候なので引き続き水遊びはたくさん行ってきたいと思います。

他にも肋木にも挑戦し、はしごを上ってみたり少し急な坂を上ってみたり、手足をふんばって上ることをねらいとして取り組みました。友だちの姿をみてやってみようとする姿や、できた時に「できたー」「みてー」と喜ぶ姿も見られました。様々な身体の使い方を今後もやっていきます。

そして9月半ばから、ぶくぶくうがいをおやつ後に行おうともいます。保育者が実演したり、看護師がわかりやすいようにお話をしてくれます。ご自宅でも、ぶくぶくうがいをやってみてくださいね！うさぎ組(2歳児)



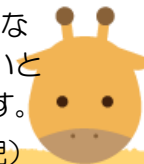
## きりん組(3歳)

残暑が厳しい中、子ども達はプールでの水遊びを思いきり楽しみ、ダイナミックに遊ぶことができました。水が苦手な子ども達も水の中でペンギン歩きをしたり、ちょっとチャレンジしてフラフープをくぐり抜けてみたりとできることが増えて嬉しそうでした。また、園庭にセミを見つけに行ったり、氷で遊んだりと夏を満喫していました。

生活面では、プールの後の着替えや体を拭くこと、自分で服をたたんでみることなど、身の回りのことを自分でやってみる姿がありました。できないときには、友達が手伝ってくれたり、教えてくれたりと協力することも増えてきています。

今月は指先を使った遊び(紐通し、新聞ちぎりなど)を取り入れ、指先を細やかに使えるようにしていきます。そこで指先の力をつけ、お箸を持てる力をつけながら、無理のないように順次お箸への移行ができたと思っています。運動面では、リズムや遊びの中で、自然と体を動かしたくなるようなゲームや遊びを取り入れながら、少しずつ体力をつけ、秋には大好きなお散歩に行き、風を感じたり、葉っぱの色を観察したりなど、子ども達と色々な発見を楽しみたいと思っています。また、クッキングをして、食材に興味をもち、「どんな味かな？食べてみたいな」と食へ繋がるようにしていきたいと思っています。食事、休息、遊びと意欲的に過ごしたいです。

きりん組(3歳児)



## ぞう組(4歳)

連日の猛暑にぐったりしてしまう8月でしたね。そんな中でも子ども達は元気いっぱい、プールに水遊び！と夏ならではの遊びを体いっぱい楽しみました。プールでは、「みんなで顔つけができるようになりたい！」をクラスの目標に遊びを重ねました。初めは顔に水がかかることを嫌がっていた子もいましたが、みんなでの水掛遊びや、洗濯機遊び(みんなで一方向にグルグル走り水流をつくり、合図で流れに乗る)を何度も遊んでいく内に、ちょっとくらいなら平気！になっていく姿が。楽しい経験が、変わっていく力になるのだなと改めて感じるプール期間でした。夏の虫の代表「蝉」にも夢中になりました。危険な暑さで、なかなか戸外へ出られない中でしたが、「今日来る時、蝉の声が近くで聞こえたで」「手の届くところにおるかもしれん」などなど、虫好きの子達の朝の報告会から始まり、蝉取りに出る日もありました。捕まえたら図鑑を広げ、観察会の始まりです。体験が次の興味へと繋がっていく毎日です。9月はまだまだ暑い日は続きますが、集団遊びや運動遊びと室内外で沢山体を動かして遊びます。敬老の日もあります。色々な人が自分たちを見てくれていると感じたり、又、身近な友だちとは協力したり助け合ったりする経験を重ねていきます。

ぞう組(4歳児)



## ほし組(5歳)

お泊り保育を経験し、「自分の事は自分でしよう」「グループのお友達を手伝おう」という気持ちがよく見られるようになってきました。

最近は夏祭りごっこ、敬老会に向けて楽器遊びを主に取り組んでいます。夏祭りごっこでは、「どんなお店にしよう」「なにをつかってどうやってつくろう」とグループや全体で色々考えました。時々意見が分かれて言い合いになる姿、拗ねてしまう姿も見られます。しかし「どしたん？」「どうしたい？」と声をかけて話し合って解決しようとする姿があります。

楽器遊びでは、「音を合わせる」「他の楽器の音を聞く」という点を意識して取り組んでいます。今は、毎日違う楽器を交換しながら演奏していて、誰が何の楽器を担当するかは、また話し合っていていきたいと思っています。まだまだ全てを自分たちでというのは難しいこともありますが、たくさん話し合って自分の思いを伝えられる場を設け、考える力、伝える力を伸ばしていけたらと思います。敬老お楽しみ会に向けて少しずつ練習を重ねて、音を合わせる楽しさ、リズムを叩く楽しさを感じていけたらと思います。

ほし組(5歳児)

